

# 筑波大学新聞

## 第239号

編集責任  
筑波大学新聞  
編集委員会  
委員長 嶺 隆

TEL:029(853)2040・6699  
e-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp  
月刊

発行所  
筑波大学  
茨城県つくば市  
天王台1-1-1

### 紙面から

授業評価二学期末に実施	2
ダンス部 史上初の4連覇	5
アテネ・パラリンピック 選手紹介	6
ズームアップ研修所の利用者激減	7
AC一期生 62歳片桐さん卒業	9
就職活動支援本格化	10
12月11日	11
特集	6, 7
検証・車いすの学生生活	10
三二特集	3
教職員の給与に見る大学の新しい財政事情	11

## 学群再編基本案12月に

### 執行部が意見聴取を開始

06年度の実施を目標にして、学群・学類再編の基本案が12月にも確定する見通しとなった。8月中旬に学群・学類再編検討委員会が、執行部が意見聴取を開始した。

「学群・学類再編検討委員会」は若崎学長を委員長に、副学長5人、吉武博通学長特別補佐、学群長7人、博士課程研究科長7人、修士課程長、笹井弘之調整官の23人で構成する。法人化準備委員会や将来設計検討委員会との議論をもとに検討することになる。

再編案は、受験生、社会からわかりやすく、魅力的な組織にする。博士課程の組織編制との整合性などを考え、学生・教員・事務組織との関係を簡単にし、学群制度を維持した上で、学群の責任・権限を明確にすることなどを基本的な考え方として検討する。

昨年度から各学群などで再編案を議論してきたが、今後は、教育現場の実情や要望を踏まえるため、委員会が学群長らとの対話や連携に努めるとしている。既に執行部は、学群長らと部長との意見交換を始めている。

学群・学類再編の実施は、4月1日の発足式で若崎学長が、大学院修士課程の研究成果による、2つのベンチャー企業が設立された。

### ILC創業支援プロジェクト

産学リエゾン共同研究センター(ILC)の創業支援プロジェクトから、松村正利教授(生命環境)と山崎嘉之教授(システム)の研究成果による、2つのベンチャー企業が設立された。

### 松村教授ベンチャー設立へ

産学リエゾン共同研究センター(ILC)の創業支援プロジェクトから、松村正利教授(生命環境)と山崎嘉之教授(システム)の研究成果による、2つのベンチャー企業が設立された。

### 21世紀COE採択されず

5件申請、ヒアリング1件 情報収集、アピールに課題

大学の優れた研究拠点に重点的に研究資金を支援する「21世紀COEプログラム」の今年度の採択結果が7月21日に発表された。本学は5件申請し、1件がヒアリング審査に進んだが、不採択に終わった。今年度は「革新的な学術分野」が応募の対象で、全国24大学の28件が採択された。

## 国際経営の専門職大学院 来春開設 全国初の夜間開講で 法科大学院は秋葉原に

に学生を募集する。夜間開講の法科大学院は、秋葉原駅前に建設中の秋葉原クロスビルに開設を予定している。専任教員は弁護士5人を含む約20人で、金融庁などからも非常勤講師が派遣される予定だ。国立大学では初めて、法律事務所(リーガルクリニック)を併設し、学生の実習の場とする予定だ。修業年限は3年で、入学資格に法学の既習・未習を問わない。

同研究科は90年から企業法専攻を開設しているため、知的財産権や信託、社会保障などが特に充実している。

法科大学院設置準備推進委員会の新井誠委員長(同)は、「社会人教育や夜間大学の長年の経験から得たノウハウが特徴。多様な人に法曹資格を与えることに貢献したい」と語る。

## 破顔 谷本歩実

### オール一本勝ちの金 本学28年ぶり5人目



アテネ五輪女子柔道63kg級の完勝だった。口級で谷本歩実選手(平成15年度体育専門学群卒、王者の金メダル獲得は、19マツ)が、決勝でオーストラリアのクラウディア・ハイを一本勝ち、念願の金メダル(人間総合)以来28年ぶりの5試合で相手に1ポイント(写真提供:共同通信社)も与えず、すべて一本勝ち(9面に関連記事)

## OB初の国会議員



足立信也 参議院議員

で、元臨床医学系助教授の足立信也さんが、7月11日に行われた第20回参院選で当選した。前身校からは小野清子・国家公安委員長(参議院)などが出ている

が、本学の卒業生が国会議員になるのは初めて。(2面に関連記事)

### 筑波雑記

「学生時代、水だけで1週間生活したことがある。近くの雑草を食べたこともある。」

父から届いた手紙の一節だ。この夏、10年ぶりに宮崎を訪れ、父が大学時代、世話になっていた下宿に泊った。そこで思いがけなく30年前の父の話聞いた。3畳ほどの狭い部屋に4年間住んでいた。家具は何もなくて、布団と小さな机があるだけ。夜は8時に就寝し、毎朝3時に起きて新聞配達をした。お金に困り、時には下宿のおばさんにご飯を食べさせてもらったらしい。長崎の実家まで、3日間かけて自転車で帰ったこともあった。仕送りが届く日は、待ちかねてポストの前で待った。父は毎年欠かさず下宿のおばさんに丹精込めて作ったヒワとみかんを送る。同窓会で宮崎を訪れると、必ず顔を寄せてくれる。30年間、下宿を続けただけ、お父さんほど義理堅い人はいないよ。と下宿のおばさんは嬉しそうだった。昨年4月の宿舎入居日。冷蔵庫やテレビなどを搬入している友人がうらやましかった。自室を見渡すと、机とベッド以外何も無い。「少し待ちは買える。まだ買わない。何度電話しても同じ答えが返ってきた。とれだけ困っているかわかってもらえないか」と思ったが、父の気持ちがいま、わかる。父と同じ学生生活を歩むつもりはない。だが、父の口癖である「質素節約」に日々努めようと思う。























# 本学のバリアフリー

## 中央図書館

附属中央図書館の入口には勾配のゆるいスロープが設けられている。しかし、出入口のゲートは、車いすでも通れる幅はあるものの、自力では開けられない。いつも友人にバールを開けてもらわなければならない。猪瀬さんは化学系の文献を探す時は友人に頼むことになる。

## 車いす専用机使えず

10センチ高くして移設し、新しい車いす用のエレベーターが完備されている。広さは約2・3平方メートル、一般のエレベーターより扉の開閉時間も13秒長い。また、後ろ向きのまま出られるように、壁に鏡が取り付けられている。しかし高さ90センチの位置



車いす用の机だが、猪瀬さんの車いすには、高さが足りない(附属中央図書館で)

## 第一学群棟

猪瀬さんがよく利用する第一学群D棟にも足を運んでみた。1D204教室に行く手前、J型に曲線を描いたスロープがある。スロープの曲線で距離を伸ばし、傾斜をゆるやかにしている。

## 怖い滑るスロープ

しかし、猪瀬さんがスロープを通ると、床がつるつるしているため車輪が滑り、車いすが斜めになる。介助者に支えてもらわなければかえって危険だ。「スロープが曲がっていると使いづ



床がつるつるで助けを借りる猪瀬さん(1学D棟で)

## 視覚障害の場合



河内清彦教授

視覚障害者にとって、学内のバリアフリーはどのようになっているのだろうか。全盲で障害者心理学を専門とする河内清彦教授(人間総合学)に聞いた。河内教授は、治療薬の副作用で12歳のときに失明した。河内教授によると、視覚障害者が困るのは「移動」と「文字」だ。「文字」の問題は、点字変換ソフトや音声機能付きのパソコンを置かなければならない。

## 駐輪の危険性認識して

## 実質的な障害者支援を

河内教授によると、視覚障害者が困るのは「移動」と「文字」だ。「文字」の問題は、点字変換ソフトや音声機能付きのパソコンを置かなければならない。河内教授は、治療薬の副作用で12歳のときに失明した。河内教授によると、視覚障害者が困るのは「移動」と「文字」だ。「文字」の問題は、点字変換ソフトや音声機能付きのパソコンを置かなければならない。



バイオプロダクト

## 生活習慣病抑える物質 砂漠の生物に原料探す

砂漠は乾燥と昼夜の激しい気温差、強烈な紫外線など生物にとって過酷な環境だ。生物内に活性酸素が発生し、悪影響を受ける。だが、砂漠の生物は、そんな環境に適応し、成長を続ける。何故だろう。一方、文明病と呼ばれる生活習慣病は、運動不足や栄養バランスが崩れたとき、体内に活性酸素が貯まるために発症することが明らかになっている。キーワードは「活性酸素」だ。食品・医薬品の原料となる生物を探すバイオプロダクト(有用)



砂漠に自生する「砂漠人参」から抗酸化物質を発見した。従来の抗酸化物質より酸化抑制力が高く、神経細胞死を防ぎ、アルツハイマー症を抑制

生物資源探査)を専攻している猪瀬博子助教(生命環境)は、活性酸素を抑える酸化性に着目して、生活習慣病を抑制する物質の開発に取り組んできた。猪瀬助教は乾燥地植物に着目し、活性酸素の発生を抑制する物質

5月には、この研究が評価され、日本沙学会第15回記念学術大会で学術論文賞を受賞した。猪瀬助教が乾燥地植物に着目したきっかけは、ミネソタ州の西アジアからアフリカに住む人々は、ミネソタ州



卒業生からの手紙

私は現在、福島県いわき市にある水族館「アクアマリンふくしま」で飼育職員として勤務しています。水族館を一言で表現すれば、「水の世界のぞき窓」と言えることができます。人間にとって水中は非日常の世界ですが、水族館はガラス一枚隔てた向こう側に、その世界を身近に感じることができる場所なのです。そんな職場で私がかつた大きな柱が、2つの大きな柱があります。1つは新規展示の開発と生物・水槽の管理。もう1つは教育普及活動です。担当する展示も再現実した生態系展示も造ることができ、

## 下田の実習から水族館へ むずかしい海藻類の管理

佐久間茂雄さん

展示を通して、来館者から3年ほど経過しましたが、冷凍保存技術も含めて一年を通した展示になんとかめどを立てたところです。この様に海藻類の維持管理には、かなりの手間と時間がかかるのです。平成9年度生物科学研究科中退)



# 女子は15連覇16度目

## 男子2位、東海大に惜敗

### 女子 中野が学生新記録



陸上競技大会(アテネオリンピック)代表選手選考会が7月2日から4日まで国立霞ヶ丘競技場(東京・新宿区)などで行われ、女子やり投げで中野美紗(体育研究科1年)が55メートル62の日本学生新記録で優勝した。

第73回日本学生陸上競技対抗選手権大会(アテネオリンピック)代表選手選考会が7月2日から4日まで国立霞ヶ丘競技場(東京・新宿区)などで行われ、女子やり投げで中野美紗(体育研究科1年)が55メートル62の日本学生新記録で優勝した。

# 男子・三根は3位入賞

## 雨谷に優秀選手賞



学生剣道の日本一を決める第38回全日本学生剣道選手権大会・第52回全日本学生剣道選手権大会が7月4日、日本武道館で行われ、女子で菊池沙織(体育4年)が初優勝した。5月の関東大会を制した光永聖子(同)は、4回戦で国士館大・北川希依に惜敗し、ベスト8にとどまった。

# 女子・菊池、念願の日本一



決勝戦で、高村の面をかろうじてかわす菊池(右)。この後も互いに技の応酬が続いた(日本武道館)。

女子の決勝戦、菊池は、飛び込んできた高村久美子(埼玉大3年)の面を紙一重で交わし胴を抜いた。「体が勝手に動いた」という。昨年、先輩の奥相舞(平成15年体育専門学群卒)に敗れ、3位に甘んじた菊池が1年越しの勝利を掴んだ。

# 東西インカレ2連覇

## 2年生トリオ原動力に



東西の強豪が集い日本一を争う「2004東西インカレバレーボール男子主座決定戦」が7月10、11の両日、つくばカピオ(つくば市竹園)で行われた。男子バレーボール部は地元の声援をうけ、2年連続優勝を決めた。

試合には東日本、西日本インカレでそれぞれ優勝準優勝した4チームが参加。本学は初日の準決勝で

# 車いすスポーツ楽しむ

## のりからスポーツ楽しむ

車いすを常用する子供たちにもスポーツを体験してもらう「パラエティビリティサマーキャンプ2004」が、筑波大学で実施された。

第一サッカースタジアム(本紙・イタリア)と輸入元のクリヤマから提供を受けた。MONDOターフは、03一サッカースタジアムで完成記念式典が行われた。

# 14日に記念イベント

## 第一サッカースタジアム人工芝に

第一サッカースタジアム(本紙・イタリア)と輸入元のクリヤマから提供を受けた。MONDOターフは、03一サッカースタジアムで完成記念式典が行われた。



# 菅直哉選手(体育1年)



菅直哉選手(体育1年)は、178センチの身長はセッターとしても小柄で、体格に恵まれているわけではない。それでも起用した理由を都澤凡夫監督(人間総合・教授)は、「トスの安定感と抜群のキレのよさ」と言う。

# トスの安定感抜群のキレ

## 比較化学類

菅直哉選手(体育1年)は、178センチの身長はセッターとしても小柄で、体格に恵まれているわけではない。それでも起用した理由を都澤凡夫監督(人間総合・教授)は、「トスの安定感と抜群のキレのよさ」と言う。

# 大会新記録

## 宮下ら5種目で

第51回全国公立大学選手権大会が8月7、8の両日、静岡県富士水泳場で開催され、水泳部は競技種目30のうち、16種目で優勝、3種目で表彰台を独占し、男子

# 水泳

## 大会新記録

第51回全国公立大学選手権大会が8月7、8の両日、静岡県富士水泳場で開催され、水泳部は競技種目30のうち、16種目で優勝、3種目で表彰台を独占し、男子



# 本学勢アテネ五輪の記録

柔道女子63キロ級で快心の金メダルを獲得した谷本歩実(コマツ、平成15年度体育専門学群卒)の活躍のほか、本学学生や卒業生がアテネ五輪に出場し、健闘した。

サッカーでは、男子の平山相太(体育1年)、女子の安藤梢(同4年)が出場したが、男子は予選リーグ敗退、女子は準々決勝でアメリカに敗れた。平山は、予選リーグ1試合目のパラグアイ戦に勝利し、健闘した。

半29分からの出場、安藤も初戦のスウェーデン戦に後半11分から40分まで出場した。

競泳にはバタフライの大西順子(コマニスポート、8年度体育卒)と自由形の永井春子(OKS、15年度体育卒)の2人が出場した。大西は、100メートル決勝に残ったが、8位に終わった。永井は、200メートルと100メートルで準決勝敗退だった。大西、永井がそろって出場した4x100メートルメドレーリレーは5位に入賞した。

陸上では、110メートルハードルの谷川聡(三ノ、10年度体育研究科修了)が、1次予選で13秒39の日本新記録をマークしたが、2次予選で敗退した。

その他の選手の結果は「ライフル射撃」柳田勝(自衛隊体育学校、12年度体育研究科修了) 3姿勢個人50メートル16位 伏射個人50メートル24位

「柔道」高松正裕(旭化成15年度体育卒) 男子73キロ級2回戦敗退

「ビーチバレー」徳野涼子(ダイキ、8年度体育卒) 1次リーグ敗退

「陸上」杉林孝法(ミキハウス、9年度体育卒) 三段跳び16メートル00、予選敗退

「ライフル射撃」柳田勝(自衛隊体育学校、12年度体育研究科修了) 3姿勢個人50メートル16位 伏射個人50メートル24位

「柔道」高松正裕(旭化成15年度体育卒) 男子73キロ級2回戦敗退

「フィギュアスケート」2回戦敗退

## アテネで2メートル

昨年度、体育専門学群を卒業した鈴木徹選手(科目等履修生)は、走り高跳び(F44クラス)に半年で出場したシドニー出場する。アテネでの目標は2メートル、自己ベストは190センチだ。

練習中、2メートルのバーを前に、10センチの差が大きい」となげく。まだ実際に越えたことはないが、イメージは出来ている。「以前に比べたら高さを感じなくなった」といい、メダルを意識せ



鈴木徹(走り高跳び)

齊藤晃司選手(附属盲学校専攻科3年)は陸上競技100mと200mに出場する。シドニーは100mで4位に立っていた。2度目の今回は金メダルを狙う。

20歳の時、交通事故で失明した。それまでサッカーを続けてきたが、事故後、1年で20キロも太ってしまった。健康維持のために走り始めたのが

## 妻、伴走者と三人四脚

ある夜の練習。ストレッチをしながら土田さんが齊藤選手に新しいスパイクの具合や脚の筋肉の調子を尋ねる。トレーナーのようだ。膝の上げ方や上体の起こし方などフームについて触れる。今度はコーチのようだ。

今大会は2種目にエントリーしたが、本命は「世界最速の男」を決める100m。7年前に自ら出した日本記録11秒62を破れば、金メダルはほぼ



齊藤晃司(陸上・短距離)

妻の眞理さんと、三人四脚でレースに臨む。(本紙・伊木緑「国際総合学類」)

## 得意の内股切れるか

柔道81キロ級に出場する加藤裕司選手(理学療法士養成施設2年)は、初出場ながら金メダルを目指す。

強敵は、代表枠をかけた昨年の世界大会で優勝したフランスの選手と、2位のハンガリーの選手。フランスの選手は引き手を肩の奥に持ち、小外刈りを狙う「外国人らしい」柔道。その対策に怠りはない。

## 国際大会で金3の実績

視覚障害者が競技するブラインド水泳。最も障害の重いB1(全盲・光覚)に所属するただ一人の女性スイマーが附属盲学校の秋山里奈選手(高等部1年)だ。

ブラインド水泳では、コースロブに寄り、肩や手でロブを感じながら、直進する。ターンは、コーチに指示棒で叩いてもらう。経験的に、ストローク数でも距離を計る。激突の恐怖感が、どうしてもスピード初めの国際大会、初めて

## 記録ファイル

柔道 第53回全日本学生柔道優勝大会(6月26、27日、日本武道館) 1回戦 筑大7 0 秋田大 2回戦 筑大6 1 関西学院大 3回戦 筑大4 3 日大 準々決勝 筑大1 1 6 東海大 優秀選手 加藤光将(体育3年) 第13回全日本学生女子柔道大会(5月5日、6月27日、日本武道館) 2回戦 筑大4 0 天理大 準々決勝 筑大4 0 埼玉大 準決勝 筑大0 1 東海大 同「福見友子(同1年)

### 本学からメダル候補ズラリ アテネパラリンピックへ

9月17日に開幕するパラリンピックに、11人の本学関係者が出場する。アテネへの熱い思いを5人に聞いた。



酒井喜和(水泳)

## 世界新記録で金再び

「5円玉を通して見ているようなもの」。アテネパラリンピック水泳競技(高等部専攻科3年)は、自

分の視界の狭さをそう表す。生まれつきの網膜色素変成病だ。視野損失率は98パーセントで、2度程度の範囲しか見えない。4歳から水泳を始めたが、視野が狭いため、タインで壁に激突することも多い。「集中力が足りない」と怒られた」と苦笑いする。プールの底のラインを目印にするが、後半余裕がなくなると、ライオンを見失い、曲がってしまう。「同じレーンで人が泳いでいると不安になるし、前の見えないクロールや背泳ぎは嫌い」と、恐怖感を否定しない。

シドニーパラリンピックで1分03秒98の世界新記録で優勝した実績もある。だが、ここ4年で世界のレベルは上がった。シドニーで2秒差をつけたベラルーシのラマン・了」と結婚した。「慌ただしい1年です」と笑ってみせた。31歳。今五輪を区切りに、今後は国内の大会で陸上を続けていく。競技人生を有終の美で飾るため、伴走の土田さん、妻の眞理さんと「三人四脚」でレースに臨む。(本紙・伊木緑「国際総合学類」)



加藤裕司(柔道)



秋山里奈(水泳)

マカールに昨年、世界記録を塗り替えられた。今度は挑戦者の立場だ。

酒井選手は「自分には長所がない」という。勝つために、身体で水の感覚を捉えるよう、意識し始めた。水を捉える手足の位置、角度を常にイメージする。こうすること

によって、後半疲れてもフォームが崩れない。「強みがなければ勝てない」と闘う気持ちを重要視するようになった。シドニーは新人の勢いで勝った。アテネには「頭」を使って背泳ぎ100メートル1分25秒36が評価され、選ばれた。世界3位の記録だった。昨年12月、香港で開催されたフレスビツクニス競技大会では、50、100メートル自由形、100メートル背泳ぎに出場し、全種目で金メダルを獲得した。

初の国際大会、初めて

同じ条件の選手と戦った。「B1選手と戦えて嬉しかったが緊張した」。自分の実力が浮き彫りになるから。金3つの堂々たる戦績を持って、アテネで泳ぐ。(本紙・沖浦裕明「比較文化学類」)

その他の出場選手は次の通り。

ゴールボール 浅井三重子(附属盲学校元在校生) 陸上 福原良英(昭和63年度附属盲学校卒) マラソン 矢野繁樹(平成11年度理学療法士養成施設卒) 100メートル、200メートル水泳 河合純一(平成5年度附属盲学校卒) 100メートル自由形、50メートル自由形、200メートル個人メドレー、100メートルバタフライ、100メートル背泳ぎ 柔道 広瀬誠(平成11年度理学療法士養成施設卒) 自転車 大城竜之(平成13年度理学療法士養成施設卒)



研修所の利用者減

サークルやゼミ合宿の やスキーなどレジャーを 常宿として親しまれてき 手近に楽しめる立地条件 た山中共同、館山、石打

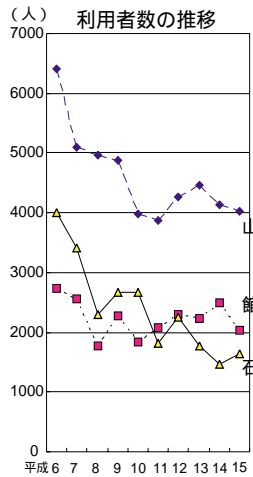


体育施設で汗を流す利用者 (山中共同研修所で)

石打は10年間に6割減 ニーズや満足度が変化

学生や教職員が安い宿 泊料で利用できる施設と して3研修所は、197 5年に前身校から移管さ

落ち込んだ。 何故利用者が減ったの か。研修所周辺の観光客



利用者数の推移 (人) 平成6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 山中 館山 石打

を聞いた。低料金だけで はりピーターは生まれな 利用者ニーズ、満足 度は大きく関わって

このまま利用者が減少 し続けると、廃止される 可能性もある(学生生活

ズームアップ

スのあり方に問題はない のだろうか。 「一度利用したが、再

予算削減が求められるな し。だが、一般客を迎 えるためには旅館業法な

中学生の学力向上に一役 谷田部中の夏期講習 本学生48人が学習指導

中学生の学力向上に本学 生が一役買っている。つく



「大学生になら相談しやすい」と好評

生48人が8月の3週間、夏 期講習。 教員を目指しているとい

は「生徒が勉強を分かって くれたときは嬉しかった。

同市からの協力要請に、 吉田武男・助教(人間総

吉田助教は「学力の向 上だけでなく、心身とも

つくばガバナンスプロジェクト 院生ら21人が設立 市に12の政策提言

本学生が、日々の研究成 果をもとに、つくば市へ政

8月2日には、研究学園 都市という環境や来年開通

環境問題に取り組む学生 サークル「Na(な)こみ

まったりつくばで コミ問題訴える Naこみ

環境問題に取り組む学生 サークル「Na(な)こみ

まったりつくばで コミ問題訴える Naこみ

学生会 月内に学食アンケート 厚理 食堂ウォッチャー検討

第55回厚理学生会が7 月12日に開かれた。法人化

伊藤順理事(人間2年) が、食堂を定期的に点検す

平成16年度の二期期入 学式が8月6日に行われ、学

比較文化学類「飯塚紘 (アメリカ)、佐藤典子(ベ

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

16カ国49人入学

二期期入学式 平成16年度の二期期入 学式が8月6日に行われ、学

社会学類「三苫周平 (ネパール)、森田康平、山

比較文化学類「飯塚紘 (アメリカ)、佐藤典子(ベ

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

車椅子から 障害者というイメージ

大学に入ってから、友人との会話で障 害が話題になることがあるが、高校のこ

障害者というのは、テレビで も、文学でも、特別な存在とし

比較文化学類「飯塚紘 (アメリカ)、佐藤典子(ベ

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

88人巣立つ

一学期卒業式が7月23 日、大学会館特別会議室で

比較文化学類「飯塚紘 (アメリカ)、佐藤典子(ベ

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

88人巣立つ

一学期卒業式が7月23 日、大学会館特別会議室で

比較文化学類「飯塚紘 (アメリカ)、佐藤典子(ベ

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)

工学システム学類「 秋谷優(サウジアラビア)



# 「大学生活は一生の思い出」

## AC1期生片桐さん卒業



学位記を手に、「次はオランダの大学院です」と片桐さん

多様な学生に入学してからも、2000年度に始まったアドミツションセンター(A.C)入試の一期生、片桐礼子さん(62歳・国際)が7月、卒業した。片桐さんは英語教室を開いていたが、「もう少し勉強したい」と、59歳のとき入学した。面接した同センターの渡邊公夫教授(数理学)は「実をいうと、片桐さん自身の頑張りよりも、他の学生の刺激になるのでは、と期待した」と話す。国際関係学を専攻し、国際文化論や国際法などを学んだ。ハラルド・クラインシュミット教授(人文社会学)のゼミで学び、中世ヨーロッパの歴史・文化や思想に感銘したという。「すばらしい研究を積んできた、多くの先生から精神的な影響を受けた。先生方の眼差しや言葉に直接触られたことは一生の思い出」と4年間を振り返る。

入学当初、主婦と学生の両方に疲れて体調を崩した。若い教員が「おやっ」という顔をしたこともあった。しかし、違和感はずっと消えた。「机を並べれば、同じ学生。特に私が目立っているとは思わなかった」といい、一般学生との年齢の違いを感じさせない。3年生の時、オランダの人文主義者、エラスムスの「平和の訴え」を読み、人文主義に興味を抱いた。卒業論文もエラスムスの「平和論」を参考に、現代における平和論を論じた。

現在も、オランダの大学院に進学するための勉強を続けている。引き続き人文主義を学びたいからだ。「年齢的には厳しいけれど、チャンスがある限り挑戦したい。大学に通い、学ぶことに対して以前より欲張りになった」と、次の目標に向けて目を輝かせた。同センターの山根一秀ゼンター(長人間総合・教授)は「A.C生も一期生が卒業し、五期生を迎えた。片桐さんを含め、A.C入学者の特徴や卒業後の活躍などを総括すべきだろう」と話す。

た。しかし、違和感はずっと消えた。「机を並べれば、同じ学生。特に私が目立っているとは思わなかった」といい、一般学生との年齢の違いを感じさせない。3年生の時、オランダの人文主義者、エラスムスの「平和の訴え」を読み、人文主義に興味を抱いた。卒業論文もエラスムスの「平和論」を参考に、現代における平和論を論じた。

## 双峰祭 学分金回収率は97% 公式キャラクター決まる



今年の双峰祭公式キャラクターはポスターとマスコットキャラクターが決定した。ポスターは越智朋子さん(国際2年)、マスコットは小沢典永さん(比文2年)の作品が選ばれた。ポスターのテーマは「飛躍」。筑波山から飛び出す色とりどりの蝶、つくばから学生の力が羽ばたきとを表現した。マスコットは手をつなぐ

## C Station 準優勝

学生による主体的な就職情報の提供を行っているC Stationが日経ネット「ビジネス・カレッジ・プランニングコンテスト」で準優勝した。コンテストは6月25日、東京・港区の赤坂プリンスホテルで開かれた。次代のリーダー育成プログラムを目指し、理想のリーダーをテーマにアイデアを競った。本学チームは、旅行という身近な体験を通じてグループの軸を探さず

3匹のサル。「親しみやすさ」と、今年が甲午であることからサルを題材にした」と小沢さんは話す。「昨年からは始まった学園祭学生分担金の一括集金が今年も行われ、回収率は97%と昨年度に引き続き高率となった。本学の学園祭は、新入生から4年間分の学分金2400円(医学類は6年間分の3600円)を一括で回収し、学園祭運営費に充てている。

勝という結果に当時、代表だった今野良彦さん(理工学研究科2年)は「プレゼンテーションはまだ改善点があるが内容はどこにも負けていなかった」と振り返る。本学と中央署が意見交換を進める。セーフティ・プロキャンパス内と周辺地域での学生・教職員の安全対策を検討する「セーフティ・プロジェクト」が6月発足し、同月29日につくば中央署と初会合を行った。本学が関係した事件・事故を同署が毎月、報告するなど、意見交換を進める。同プロジェクトは、リーダーを工藤典雄副学長(総務担当)が、サブリーダーを林史典副学長(学生生活・教育担当)が務める。

また、「安全安心まちづくり」のつくば市とも連携を進める方針で、キャンベインのシンボルマークを西山潔教授(人間総合)が考案した。セーフティタウンのイニシャル「s.t.t」を組み合わせてデザインした。大きな損傷はなく、気付けなかったという。現在、運転手の処分は審議中で、軽トラックの行方は分かっていない。

## 土浦でひき逃げ 1年女子がけが

54号で資源1年の岡田真幸さんが7月2日午後5時ごろ、乗用車にはねられ、腰の骨を折る重傷をおった。今後は、安全・安心に関する意識の向上、安全確保のために必要な施設や環境の整備、各施設への不法侵入の防止、などに取り組む。各施設で身分証明証を確認する対策などを検討する。

土浦市手野町の国道3号沿い、安全安心まちづくりのつくば市とも連携を進める方針で、キャンベインのシンボルマークを西山潔教授(人間総合)が考案した。セーフティタウンのイニシャル「s.t.t」を組み合わせてデザインした。大きな損傷はなく、気付けなかったという。現在、運転手の処分は審議中で、軽トラックの行方は分かっていない。

訂正 前号の春季スポーツの記事で、参加者数が1690人とあるのは6190人の誤りでした。お詫びして訂正します。

## 各学類で特色ある催し 在学生による体験談も

「受験生のための説明会」が7月27、28の両日行われ、のべ7124人が参加した。今年度は全学説明会を取りやめ、学類・専門学群ごとの説明会とした催しを工夫した。



看護・医療科学類や社会学類では「看護・医療の最先端」「都市計画」など模擬講義を行ったほか、自然学類は、研究内容を紹介するプレゼンテーションで、学問とは何かを受験生に伝えた。

祭りを模型自動車で再現してみようなどを準備した。「地震に負けない建物づくりコンテスト」では、どのような被害が出るのか実験した。在学生らの助けを借りて実験を体験した高校生は「大学の研究が味わえて良かった」と話した。

7月のある夕方。気温、30度を超える猛暑のなか、つくば市台坪の畑でジャガイモを収穫している人たちがいる。4月に種を蒔き、収穫のこの日まで育ててきた「ひえの会」のメンバーだ。



## 地域と野菜作り楽しむ

ジャガイモを傷つけないよう注意しながら、鍬で土を掘り起こす。ダンシャク、メークイン、アントルの畑を農家から借り、テスレッドなど6種類のジャガイモが育てられた。様々な品種を試し、味人の計12人。畑は、全員が、綿花、大豆、小豆、ようちん草、心落ち(本紙・城下めい子)「日着くんですよ」と語る。



第30回記念企画も充実

30回記念企画も充実

30回目を迎える今年の雙峰祭は、10月9から11日までの3日間、開催される。今回の呼び物は、後夜祭で行われる大抽選会。後夜祭も検討したが、周囲が明るく画面が見づらいため、見送った。

学園祭実行委員会主催の本部企画では9日、関東学

生プロレスがお笑いコミックマッチを披露する「学生プロレス」、お笑いグループ「ペナルティ」、エネルゲン」による「お笑いライブ2004」を開催する。11日には、アニメ「ドラゴンボール」のクリリンを演じた声優や舞台役者として活躍する田中真弓さんを招き、講演会を開く。

毎年恒例の後夜祭D.I.S.C.OはCLUBに名称を変え、ゲストにDJ・MAS

タイでの長期研修後、1カ月かけて東南アジア3カ国を巡った。その時、アンコールワット遺跡を見て、その壮大さ、歴史の長さに感銘を受けた。

この長期研修は、村田翼夫名誉教授が主催したもので、現地に3カ月間ど世界遺産を訪れた。

「色んな人に世界遺産を伝える」夢を実現するため、遺跡の保存処理・保存科学を学ぶ。7月には岐阜県・白川郷の合宿に参加し、歴史的景観の保護について学んだ。

専門分野となった今、ただ感動するだけでなく、訪れる世界遺産はどこも貴重な「教材」と捉えている。

「あやつく卒業式に間に合う」を掲げ、このほか30周年を記念して会場をカラフルに彩る。地区ごとに緑・黄・青・赤のメイン・カラーを決め、来場者がいまどこにいるのか迷わないように、案内の手助けをする。地区の境界には歓迎の気持ちを込めてアーチ型のゲートを設置する。また、夜間には大学会館や休憩所をライトアップし、明るさを演出する。

就職活動支援

社会人迎えて講演も

人文学類就職説明会が10月1日午後4時35分から6時35分まで1D2004で行われる。講師は、フジテレビ総務局総務部の松山耕二・専任部長(昭和57年度同業類卒業)と土浦第一高校の元校長・長瀬宗男氏。他学類の学生も自由に参加できる。問い合わせ先029・853・4001(人文学類長室)

就職課主催による就職ガイダンスが始まっている。2回以降の予定は次の通り。会場はすべて2H10

1. 第1回 9月8日午後1時45分から、自己分析と適職探しのヒント。講師「渡辺三枝子教授(人間総合・心理)」
2. 第2回 9月8日午後3時10分から、就職活動の基本的な知識の提供。講師「デイスコ(日経就職ガイ)業務推進部、山砥宏・課長代理」
3. 第3回 9月8日午後5時10分から、就職活動の基本的な知識の提供。講師「デイスコ(日経就職ガイ)業務推進部、山砥宏・課長代理」

体専卒業して世界遺産専攻へ

川崎 和将さん (芸術研究科1年)

Who's Who?



今夏訪れたエジプトの白砂漠で(本人提供)

今春新設された芸術研究科・世界遺産専攻1年の川崎和将さんは、体育専門学群から進学した。旅行代理店の社員など様々な経歴を持つ1期生21人中3人の男子学生の中でも異色の存在だ。

陸上選手だった高校時代、栄養バランスに気を遣い、生活面でも自らを厳しく律した。そんな川崎さんが海外の文化、とりわけ世界遺産に興味を持つようになったきっかけは、エジプトのアンコールワット遺跡だった。

学群2年の夏だった。「人生で一番楽しかった3カ月を過ごし、忘れられない経験になった。いまでも海外旅行の拠点はタイの友人宅だ。この旅行以来、エジプトのピラミッド、スベトのサグラダファミリアやアルファンブラ宮殿など世界遺産を訪れた。

「アンコールワットの感銘」

昨年夏、韓国・慶州の仏国寺と石窟庵へ出かけ、川崎さんにとつて、韓国は単なる観光地ではない。

韓国への初旅行は「里帰り」だった。小学2年生の時、両親から在日韓国人だと教えられたものの、「なぜ韓国が「祖国」なのかも分からなかった」といふ。

国籍で困ったこともある。3月にスリランカへ旅行した際、外国人登録証の期限が切れていたため日本に帰れなくなった。日本大使館の事務手続きが遅れ、経由地のタイで足止めを食った。(本紙・石川瀬里「国際総合学類」)

「アンコールワットの感銘」

昨年夏、韓国・慶州の仏国寺と石窟庵へ出かけ、川崎さんにとつて、韓国は単なる観光地ではない。

韓国への初旅行は「里帰り」だった。小学2年生の時、両親から在日韓国人だと教えられたものの、「なぜ韓国が「祖国」なのかも分からなかった」といふ。

国籍で困ったこともある。3月にスリランカへ旅行した際、外国人登録証の期限が切れていたため日本に帰れなくなった。日本大使館の事務手続きが遅れ、経由地のタイで足止めを食った。(本紙・石川瀬里「国際総合学類」)

「アンコールワットの感銘」

昨年夏、韓国・慶州の仏国寺と石窟庵へ出かけ、川崎さんにとつて、韓国は単なる観光地ではない。

韓国への初旅行は「里帰り」だった。小学2年生の時、両親から在日韓国人だと教えられたものの、「なぜ韓国が「祖国」なのかも分からなかった」といふ。

国籍で困ったこともある。3月にスリランカへ旅行した際、外国人登録証の期限が切れていたため日本に帰れなくなった。日本大使館の事務手続きが遅れ、経由地のタイで足止めを食った。(本紙・石川瀬里「国際総合学類」)

「アンコールワットの感銘」

昨年夏、韓国・慶州の仏国寺と石窟庵へ出かけ、川崎さんにとつて、韓国は単なる観光地ではない。

韓国への初旅行は「里帰り」だった。小学2年生の時、両親から在日韓国人だと教えられたものの、「なぜ韓国が「祖国」なのかも分からなかった」といふ。

国籍で困ったこともある。3月にスリランカへ旅行した際、外国人登録証の期限が切れていたため日本に帰れなくなった。日本大使館の事務手続きが遅れ、経由地のタイで足止めを食った。(本紙・石川瀬里「国際総合学類」)

参加団体・スタッフ募集

来年5月に行われる予定の第21回つくば芸術祭(主催「芸術系サークル連合会」)の参加申し込み締め切りが間近だ。参加すると、ステージ発表や舞台公演など芸術に関する催しを開くことができる。締め切りは9月24日午後6時まで。参加団体は、準備委員会・実行委員会に毎回出席する担当者を選出しなければならぬ。

実行委員会スタッフも募集している。任期は10月から1年間。締め切りは9月24日午後6時まで。必要事項を記入のうえ、文化系サークル連合会(会)の参加申し込み締め切りが間近だ。参加すると、ステージ発表や舞台公演など芸術に関する催しを開くことができる。締め切りは9月24日午後6時まで。参加団体は、準備委員会・実行委員会に毎回出席する担当者を選出しなければならぬ。

次号は  
**10月18日(月)**  
発行予定です

筑波野生動物図鑑

ハクビシン

ジャコウネコ科の哺乳類で、マングースに近い種と名付けられた。本来は、中国南部や東南アジアなどに分布している。日本にはかなり以前から移入されたと考えられている。写真は松見下池で撮影したが、合宿所裏の弓道場周辺でも目撃されている。昆虫、鳥果実などが豊富な緑地で生活しているようだ。(写真「諸沢崇裕、文「松家大樹」とともに資源三年、野生動物研究会)

催事

スポーツデー

学園祭

この他、スポーツデー「講師は作家の林真理子さん。24日午後1時から3時まで、大教室で、入場無料。学生委員会企画の「スポーツフィールド」が陸上競技場で行われる。種目は現在検討中だ。

23日のイベントは吾妻小学校マーチングバンド、フラムスコ、ペーパーカーレース、ミスコンテストなど。24日にはクロスカルチャー・トーク、ときは太鼓の演奏、ドッジボール大会、後夜祭(出演「リアルジャム」など)を行う。フリーマーケットは同日開催。

問い合わせ先「029・858・4814(学生課まで)」

大学会館書籍部ベストセラー

1	空中ブランコ	奥田英朗/文芸春秋
2	世界の中心で、愛をさけぶ	片山恭一/小学館
3	数え方の辞典	飯田朝子/小学館
4	グッドラック	アレックス・ロビラ他/ポプラ社
5	邂逅の森	熊谷達也/文芸春秋
6	いばらぎじゃなくていばらき	青木智也/茨城新聞社
7	High and dry (はつ恋)	よしもとばなな/文芸春秋
8	いま、会いにゆきます	市川拓司/小学館
9	ダーリンは外国人	小栗左多里/メディアファクトリー
10	ICO霧の城	宮部みゆき/講談社

8月の第1位は直木賞を受賞した奥田英朗の「空中ブランコ」。第3位は「数え方の辞典」。数詞の意味と用法を飯田朝子が解説。白は「一握え」、パイオリンは「一挺」などの豊かな助数詞・単位がある。本書は、日常的に数える対象となる約4600語の名詞を選びその数え方を示す。

9月の催事は、岩波書店ブックフェア(10%オフ、10月2日まで)、桐原書店ブックフェア(15%オフ、9月末まで)。